

The 36th TOSHIMA Noh Performance “Yokai & Spirits”

公益財団法人
としま未来文化財団
設立40周年記念事業

第36回
としま能の会

と

霊

そこに
“いる”
のは
何者か

3/1
2026
日

昼の部 13:00▶開演

夜の部 17:00▶開演

(昼夜入替制／開場は各開演の30分前)

本公演の
詳細はこちら



妖

怪

矢来能楽堂

主催：公益財団法人としま未来文化財団・豊島区

イラストレーション © すり団

The 36th TOSHIMA Noh Performance “Yokai & Spirits”

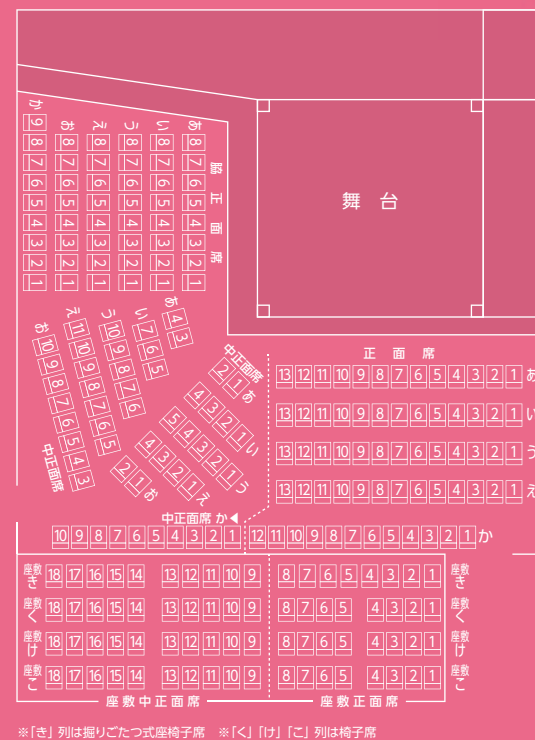
第
36
回

妖怪と精霊

としま能の会



矢来能楽堂 座席表



チケット発売日

2025年12月1日(月)10:00～

全席指定(税込／昼夜入替制)

S席…正面席

A席…中正面席・脇正面席

一	般	S席:4,800円	A席:4,300円
豊島区民割引		S席:4,500円	A席:4,000円
学	生	S席:2,000円	A席:1,500円
昼	夜 通 し	S席:8,800円	A席:7,800円

※未就学児入場不可。 ※学生券は公演当日 25 歳以下の方対象。(要学生証提示)
※豊島区民割引券・昼夜通し券は、としまチケットセンターでのみ取扱。
※車椅子でご来場の方は、事前にとしまチケットセンターへお問合せください。

●としまチケットセンター

WEB <https://www.s2.e-get.jp/tsm-mirai/pt/>

電 話 0570-056-777(10:00～17:00 ※臨時休業あり)

窓 口 豊島区東池袋1-20-10 としま区民センター1階
(10:00～19:00 ※臨時休業あり)



●イープラス

WEB <https://eplus.jp/sf/detail/4433130001-P0030001>

店 頭 ファミリーマート



矢来能楽堂 新宿区矢来町60

▶東京メトロ東西線「神楽坂駅」2番出口(矢来口)より 徒歩2分

▶都営地下鉄大江戸線「牛込神楽坂駅」A1出口より 徒歩5分

主催：公益財団法人としま未来文化財団・豊島区
(公益財団法人としま未来文化財団 設立 40 周年記念事業)

40th
Anniversary

公益財団法人
としま未来文化財団

豊島区

お問合せ

公益財団法人としま未来文化財団 事業企画グループ

TEL:03-3590-7118(平日10:00～17:00)

※開演後にご来場いただいた場合は、客席へご案内できない時間帯がございます。
※やむを得ない事情により、イベントの中止または内容の変更が生じる場合がございます。

イラストレーション © すり団

夜の部		解説	蟹山伏		休憩	鞍馬天狗	
17時00分開演		鈴木啓吾	シテ／山伏 アド／強力 小アド／蟹の精 後見		15分	シテ／山伏・大天狗 子方／牛若丸 子方／花見稚児 ワキ／鞍馬寺の僧 ワキツレ／從僧 アイ／能力 アイ／木葉天狗 笛 小鼓 大鼓 太鼓 後見 地謡	
16時30分開場			野村万之丞 石井康太 河野佑紀 野村拳之介			観世喜正 坂賀子 豊島区内在住・在学の小学生 福王和幸 村瀬慧 野村万蔵 野村拳之介 杉信太郎 岡本はる奈 原岡一之 梶谷英樹 駒瀬直也 奥川恒治 永島充 金子似智翔 石井寛人 奥川恒成	
19時00分頃終演予定			鈴木啓志 鈴木啓吾 佐久間二郎				



昼の部		解説	蚊相撲		休憩	殺生石	
13時00分開演		観世喜正	シテ／大名 アド／太郎冠者 小アド／蚊の精 後見		15分	シテ／玉藻前 ワキ／玄翁和尚 アイ／能力 笛 小鼓 大鼓 太鼓 後見 地謡	
12時30分開場			野村万蔵 野村万之丞 野村拳之介 河野佑紀			観世喜正 野口能弘 野村眞之介 杉信太郎 幸信吾 柿原光博 梶谷英樹 弘田裕一 遠藤喜久 坂真太郎 筒井陽子 中森健之介 小島英明	
15時00分頃終演予定			鈴木啓吾 中森貫太 中所宜夫				



【見どころ】
狂言「蟹山伏」には蟹の精が登場し、山伏たちの行く手を阻みます。捕まってしまった従者（強力）を山伏は救えるのか、それとも蟹の精が上回ってしまうのか、果たして…。蟹の精が見せる滑稽な動きの数々にご注目ください。としま能の会では今回が初上演となります。この機会をお見逃しなく！

能「鞍馬天狗」は、牛若丸と鞍馬の大天狗との出会いを描いた作品。子方（子役）が演じる牛若丸との対比で、大天狗のスケールの大きさが際立ちます。花見稚児役として、一般から選ばれ稽古を積んだ豊島区内在住・在学の小学生も出演。花見の風情と大天狗の雄大な舞によって、財団設立40周年を寿ぎます。

【見どころ】
狂言「蚊相撲」には蚊の精が登場し、大名と相撲をとることに。狂言ならではの所作と扮装によって、蚊の特徴が見事に表現されています。蚊の精がどのような動きを見せるのか、そして大名はどのような対抗策を講じるのか、その攻防をお楽しみください。としま能の会では第1回以来の上演となります。

能「殺生石」は、妖狐として有名な玉藻前の伝説に由来する作品。前半は妖しい静けさの中で物語が進みますが、後半は一転して激しい狐狩りの様子が描かれます。舞台上に置かれた作り物の石が割れ、中から玉藻前が再登場する場面は必見！今回は〈白頭〉の小書（特殊演出）で上演します。通常演出とは異なる白頭ならではの神秘的な姿を、ぜひご覧ください。